

高校（B）

草書

「夕陽無限好」晚唐の詩人李商隱の「樂遊原に登る」の一節。全文の和訳は、「晚（くれ）に向（なんな）んとして意（こころ）適（かな）わづ／車を驅（か）りて古原（こげん）に登る／夕陽（せきよう）無限に好し／只（ただ）是（こ）れ黃昏（こうこん）に近し」晚年に向かい不安な境遇に耐えかねて樂遊（長安の行楽地）の古原に登つたら赤々と輝く夕日が美しい。

向
夕
遊
原
登
る

高校（B）
草書

「夕陽無限好」晚唐の詩人李商隱の「樂遊原に登る」の一節。全文の和訳は、「晚（くれ）に向（なんな）んとして意（こころ）適（かな）わづ／車を驅（か）りて古原（こげん）に登る／夕陽（せきよう）無限に好し／只（ただ）是（こ）れ黃昏（こうこん）に近し」晚年に向かい不安な境遇に耐えかねて樂遊（長安の行楽地）の古原に登つたら赤々と輝く夕日が美しい。

向
夕
遊
原
登
る